

第2回「エコシティたかつ」推進会議で出された推進方針(案)への意見等と対応について

1 御意見を推進方針へ反映しているもの

番号	意見	対応
1	推進方針の位置づけに否定的な言葉を使わない方がよい。	P2、「エコシティたかつ」推進方針の位置づけの表現を修正しました。
2	推進方針(案)の中に、文章上、矛盾する記述がある。	エコシティたかつの認知度と環境意識の高まりは別のものですので矛盾はしませんが、P8の文言を一部修正しました。
3	エネルギーに触れるといいと思う。	P18の基本目標の文言に盛り込みました。
4	東京都では区ごとにマンションの省エネコンサルタント事業をやっている。高津区はマンション率が高いので、エネルギーについても取り上げた方がよいのではないか。	
5	マルチベネフィットという言葉が分かりにくい。	P20に用語解説を追加しました。
6	市民が参加するということについて、具体的に落とし込めるといい。	P21の(3)に追記しました。
7	ポイントは、小さな民のネットワークで何ができるか考えることだ。(賢い雨水の引き受け方など)	
8	団体とつながることや団体間の連携は重要。	P21に5「基本的考え方」のうちの1つとして、「多様な主体の協働・連携による推進、区民の参加促進と担い手の育成」で盛り込んでいます。
9	10年の蓄積がある中で、先導的な部分をどう方針に目玉的に盛り込むかが重要だ	学校流域プロジェクトや小学校敷地丸ごと3D化プロジェクトについて発展させていくことを資料編の資料3「平成31(2019)年度以降の当面の取組(川崎市総合計画第2期実施計画に掲載している主な取組等)」の中に盛り込んでいます
10	短期・中期のゴール(目標)を明示できると良いと思う。	川崎市総合計画の中で(数値)目標を定め、管理しているため、推進方針には短期・中期の目標は記載しないこととします。
11	高齢者や障害者にも分かり易いような言葉遣いをしてほしい(横文字等が多い)。図やグラフを入れたら分かり易いかもしれない。	推進方針の中に写真を追加し親しみやすくするとともに、用語説明をさらに追加しました。

2 今後の取組を進めていく上で参考とさせていただくもの

番号	意見
1	イベント情報などを早く提供してくれれば、連携も促進できると思う。
2	子どもを巻き込んだイベントを実施すると親もついてくるので、確実な拡散ができると思う。
3	コスト面でのメリットを強調すると「エコシティたかつ」が広まりやすいかもしれない。
4	ターゲットの絞り方を検討するといいいかもしれない。
5	岸委員の話をもう少し簡略化して伝えられる仕組みがあればいい。
6	推進方針の英語版を作ってほしい。
7	学校流域プロジェクトなどの子どもたちの体験談やどのような影響を与えたのかということについて記載があるとよいと感じた。
8	エコたかのことを知っている前提で作るのはよくない。いかに噛み砕いて伝えるかが課題と感じた。
9	推進会議以外の場でも構わないが、いろいろな企業や団体が集まる場をつくり、意見交換をしつつ具体的に協働できることがあれば参加したいし、積極的に取り組みたい。